

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 佐々木 浩 乃
論文審査委員	主 査 都 留 寛 治 印
	副 査 城 戸 寛 史 印
	副 査 阿 南 壽 印
論文題目	Effect of Reinforcement on the Flexural Properties of Injection-Molded Thermoplastic Denture Base Resins
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>学位申請者は本論文にてノンメタルクラスデンチャー用射出成型型熱可塑性樹脂の曲げ強さと弾性係数に及ぼす補強材の効果を報告している。代表的な3種類の射出成型型熱可塑性樹脂（ポリアミド、ポリエステル、ポリカーボネート）を臨床で使用実績のあるガラス長繊維強化プラスチックおよび Co-Cr 製メタルワイヤーで補強した試験片を作製し、三点曲げ試験から比例限での曲げ強さと弾性係数を評価している。その結果、ガラス長繊維強化プラスチック補強材はポリアミド、ポリエステル、ポリカーボネートに対して補強効果があり、Co-Cr 製メタルワイヤー補強材はポリカーボネートに対して補強効果があることを明らかにしている。</p> <p>公開予備審査会ならびに追加審査において、学位申請者より研究背景、目的、方法、結果および考察に関する明確な説明がなされ、質疑に対しても適切な回答がなされた。</p> <p>以上より、本論文はノンメタルクラスデンチャーの機能性向上を通じて歯科臨床に資する意義のある研究成果が報告されているものであり、学位論文に値すると考える。</p>	